「全国こくみんミーティング in とちぎ」および「熊本地震救援募金活動」の実施


▶街頭演説を行う江原くみ子参議院議員

8月1日（土） JR小山駅東口にて「全国こくみんミーティング in とちぎ」と「熊本地震救援募金活動」の実施

8月1日、JR小山駅東口にて、「全国こくみんミーティング in とちぎ」と称し、街頭演説会を開催した。当日は、江原くみ子参議院議員（埼玉県選挙区）が駆けつけ、集まった方々に向けてメッセージを送った。また、街頭演説と併せて、7月28日に発生した「令和8年熊本地震」に対する募金活動も実施した。

街頭演説で江原議員は熊本地震の状況に触れ、「私たちが今できることをやろうと、本日も募金活動などに取り組んでいる。国民民主党の国会議員や現地の災害対策本部、そして民間の皆さまとも協力しながら、迅速に対応を進めている」と被災地支援への決意を述べた。

全国こくみんミーティングは、来年に控える統一地方選挙に向けた党のアピール活動として実施していることを説明。自身が深谷市議会議員、埼玉県議会議員を経て国政に至った経緯を振り返り、「政治は遠いものではなく、私たちの生活に直結しているものである」と強調した。さらに、国民民主党が地方議員の拡大（全国で700人を目指すプロジェクト）に力を入れていることに触れ、立候補だけでなく、ポスターの掲示や日々の活動の共有といった身近な政治参画の大切さを訴えた。

最後に、国民民主党のスタンスについて次のように述べた。

「私たちが『対決より解決』を掲げているのは、ただおかしいと批判するだけでなく、必ず対案を示して物事をより良くするためである。青いと言われるかもしれないが、この姿勢こそが国民の皆さまの生活を良くすることに繋がると信じている。政治に少しでも関心がある方、疑問がある方は、ぜひ気軽に相談してほしい」。

8月9日（日） JR宇都宮駅東西連絡通路での「熊本地震救援募金活動」の実施

さらに8月9日、JR宇都宮駅東西連絡通路にて熊本地震の募金活動を実施した。当日は多くの方々から協力をいただいた。栃木県連にてお預かりした募金総額は54,814円となり、この浄財は党本部を通じて熊本県へ寄付された。なお、国民民主党全体での募金総額は4,842,889円となった。

国民民主党は、これからも「対決より解決」の姿勢を大切にし、地域に寄り添った活動および被災地支援を全力で進めていく。

世界情勢と雇用・暮らしを考える
～深作ヘスス衆議院議員を迎え「政策講演会」を開催～


▶深作ヘスス衆議院議員

国民民主党栃木県連は8月17日、宇都宮市内において、深作ヘスス衆議院議員（神奈川19区・2期）を講師に迎え、「緊迫する世界情勢から、私たちの雇用と暮らしをどう守るか」をテーマとした政策講演会を開催した。

深作議員は、ペルー出身の母と自身の生い立ちに触れ、ペルーにいる親族が内戦やテロの影響を受けた経験や日本で暮らす中で感じてきた安全や豊かさについて語った。また、在アメリカ合衆国日本国大使館への派遣員や米国連邦議会での外交政策担当フェローなど、外交・国際分野での経験を紹介し、国際情勢に対する自身の問題意識を示した。

その上で、外交・安全保障と私たちの暮らしとのつながりについて解説。ロシアによるウクライナ侵攻を例に、国際情勢の変化が小麦などの食料価格や燃料費、輸送費の上昇につながり、最終的に家計や雇用にも影響を及ぼすことを指摘し、外交・安全保障は決して遠い世界の問題ではなく、日々の暮らしや産業を支える基盤であるとの考えを示した。

また、日本のエネルギー自給率や食料自給率の低さに触れ、エネルギーや食料を安定的に確保することの重要性を強調。国際情勢やサプライチェーンの変化を踏まえ、国内の生産基盤や産業を守り、雇用を維持するための政策が必要だと訴えた。

エネルギー政策では、自身が国会で行った質疑を取り上げ、石油備蓄のあり方について説明した。イラン情勢やホルムズ海峡をめぐる緊張を踏まえ、石油備蓄量の増減をどのように判断するのか、国際情勢やさまざまなリスクを踏まえて備蓄量を決定する仕組みが必要ではないかと国会で政府に質したことを紹介した。また、原子力発電についても、安全性を確保した上で既存の設備を活用し、安定したエネルギー供給を確保する必要性を指摘した。さらに、エネルギー価格の上昇に伴う鉄道運賃の値上げなどが、通勤手当の増加を通じて社会保険料にも影響する可能性について取り上げ、通勤手当の社会保険料算定上の取扱いについて、現役世代の負担軽減の観点から見直しを求める考えを示した。



最後に深作議員は、外交・安全保障を国民の暮らしや雇用を守るための基盤と位置づけ、産業を支え、雇用を生み、手取りを増やす政策につなげていくことの重要性を強調。世界で起きている出来事を日本の産業や家庭の暮らしと結び付けて考える必要性を示し、講演を締めくくった。

「記念講演」開催のご案内

対決より解決の姿勢で、具体的な制度改革の道筋を示し、「次の日本」をつくる！

私たち国民民主党栃木県連は『自治体議員フォーラム栃木』の名称で党所属自治体議員や友好議員、さらには元職・前職議員を会員とした組織を構成し、住みよい県・市町を目指すこと、また自治体組織の強化、拡大を目的として活動を行っております。

この度、政策研修の一環といたしまして、講演会を開催いたす運びとなりました。皆さまのご参加をお待ちしております。


足立康史参議院議員▶

日時　11月5日（木）午後7時～

会場　コンセーレ「アイリスホール」（宇都宮市駒生1-1-6 ☎028-624-1417）

講師　足立康史参議院議員（比例区）

テーマ　「仕組みが変われば日本は伸びる！ 透明・公正・デジタルで『次の日本』をつくる!!」

参加費　無　料

お申込み　Googleフォームよりお申し込みください。▶▶

●国民民主党とちぎ公式SNSで情報発信中！ ぜひご覧ください！

Facebook　X（旧Twitter）　LINE　YouTube

お問い合わせ　国民民主党栃木県総支部連合会
TEL.028-611-5005
http://dp-tochigi.jp/